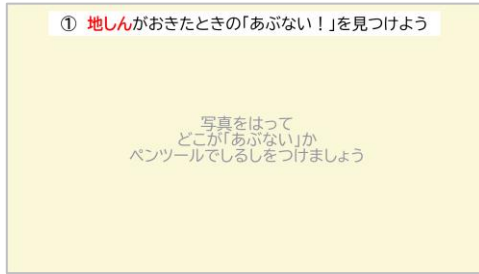
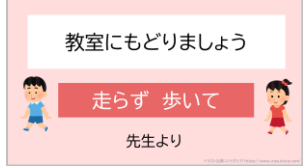




学年	教科等	単元等	活用アプリ
小4-6	特別活動	防災教育「地震」	オクリンクプラス 写真
授業 内容	学校で地震が起きたときに、身を守る方法を考えよう		<p>カード①「地震時の危険箇所」を撮影して貼り付け</p>  <p>戻る時間になったら先生が送るマイボードにカード</p>  <p>班のみんなのボードのイメージ</p>  <p>イラスト出典：いらすとや https://www.irasutoya.com/</p> <p>共有コード</p> <div> <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p>  </div> <p>pb01KBPSAB6VQ22WRA61NHKW5NQF</p>
授業 準備	<p>準備：</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有コードを使用してカードを取得する。 みんなのボードを分担した班の数分と、みんなのボード「まとめ」を用意する。 ※班のボードは分担する場所が決まったら班のボードの名前を「1はん 教室」のように変更する。子供たちが変更しても可。 準備したカードのうち、カード①とカード②を子供たちのマイボードに送信する。 		
授業 の流れ	<p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none"> 教室全体を見渡し、地震が起きたときに「どこ」が「どのように」危険になるかを考え、互いに伝え合う。 班ごとに校内の様々な場所（教室・廊下・図書室・玄関・体育館等）を分担し、その場所の「地震時の危険箇所」を探す。 各自、マイボードのカード①を開き、校内で見つけた「あぶない！」と思った「地震時の危険箇所」を撮影して写真を貼り付け、特に危ないところにペンツールで丸や線のしるしをつける。複数箇所見つけたときは、マイボードのカード①をコピーして、同様に取り組む。 時間になったら、先生が「教室にもどりましょう」のカードを子供たちのマイボードに送る。 教室に戻ったら、各自が作成したカードを自分の班のみんなのボードに送る。 各班のみんなのボードに送られたカード①の「地震時の危険箇所」を全体で確認する。 各自、マイボードのカード②を開き、「学校で地震が起きたときに、身を守る方法」を考えて入力する。カード②をみんなのボード「まとめ」に送る。 カード②の内容を共有し、学校で地震が起きたときの行動について全体で確認する。 		
サポータ おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 撮影した写真の特に危ないところにしるしをつけることで、防災への意識を高めます。 班で危険箇所を探す活動により、主体的・対話的に取り組むことができます。 日常生活の場を防災という観点で見つめなおし、地震時の身の守り方について真剣に考えることができます。 		